

平成 25 年度事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

社会福祉法人 こぼと会

あおぞら保育園

(ロ)延長保育契約数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1時間	31	35	39	39	37	36	38	41	39	39	38	36	448
2時間	6	5	5	5	5	7	7	7	10	9	9	9	84
3時間	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	19
4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	38	41	45	45	43	44	46	49	51	51	50	48	551

(ハ)しょうがい児数及び名簿

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H・H(女児)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
H・H(女児)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
K・U(男児)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

(二)一時保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
半日	79	71	82	103	64	83	91	104	75	73	100	94	1019
一日	203	185	180	221	265	206	301	324	391	324	351	446	3397
	282	256	262	324	329	289	392	428	466	397	451	540	4416

※ 一時保育利用 多摩市:3952人 他市:464人

(ホ)保健管理

4月 ギョウチュウ検査

6月 歯科検診

二期 視力検査

毎月 健康診断(園医 江崎宗憲医師)

毎月 身体測定

毎月 布団乾燥

乳児保育

「感覚統合」をテーマに保育の深まりを目指した 1 年であった。子どもへの援助に対する科学的な視点を取り入れたことで、具体的な援助方策を職員共通のものとして実践することができた。子どものもつ課題を早い段階から原因を見つめられるようになったことで、本当に一人一人を大切にしている保育ができていると実感している。保護者にもその説明ができ、子どもを差別化するのではなく、課題を抽出する作業ができている。らいエンドにしっかり続けていきたい。

幼児保育

乳児同様、科学的な視点を取り入れた保育の実践 2 年目。一人ひとりの行動に対する職員の意識の変化は目覚しく、子どもの行動に寄り添った保育実践を一年かけて築きあげていった。

それと平行して、多摩市の事業として、ソーシャルスキルトレーニングという年長向けの事業がスタート。子どもの行動を図式化し、それを元に子供同士で言い方、声の出し方などを実践する取り組みであった。共通ルールを作ることで、大人の指摘ではなく、子ども通しがいさめあうケースが増え、また、どういうところがよかったのか、悪かったのかを具体的な言葉に置き換えることで、子どもの行動がより制御されることになった。

これら二つの事業が重なり、うまくリンクしたことで、特に年長児の活動にダイナミックな人間関係を反映する出来事が増え、子どもの成長に大きく寄与したことは驚きであった。最終的には鉛筆の持ち方、端の持ち方も全員がうまくできるようになり、子ども達も確たる威信を持って小学校へと進むことができた。

地域向け事業

① 一時保育

今年度も、年間延べ人数が 4000 人近く、利用率の高い一年であった。子ども的人数に関係なく、職員の動きを整理することで安定した運営を行うことができていた。

リーダー格の元井副園長の貢献はもとより、職員一人ひとりが力を合わせた一年であった。

② 子育て支援

地域ルムの開催を今年は見送った。近くに子育て以遠スペースが 2 箇所あることもあ

り、今年度は、ノーバディーズパーフェクトプログラムに特化する形で開催する。(6回連続講習×2回開催)

研修・講習

多摩市保育協議会が設立され積極的な参加をしながら研修効果を高めるよう意図した。職場内でも、学童を含めた毎月の研修を行うことにより、0歳から9歳という発達の筋道を見据えた共通理解を結べる努力をした。

	研修名
職場研修	職場内研修 ・感覚統合研修4回(講師:島田療育センター高橋作業療法士) ・言語聴覚研修(講師:島田療育センター竹内言語聴覚士) ・コンサルリーダー研修(講師:深代氏)
	クマファクトリー保育実践研修年2回
講師派遣	無
職員派遣	東京都発達研修
	南多摩保健所研修
	東京都社会福祉協議会主催研修
	多摩市補遺育協議会研修 (主任保育士会、栄養士会、看護。保健師会、障害児会)
	保育士カウンセラー研修
	感覚統合学会研修
	新会計基準講習会

考 察

《病欠状況》

今年度の病欠者数は717名と開園以来初めて1000名以下となった昨年度よりも、さらに250名程度減っている。年間を通して大きな感染症の流行はなく風邪による病欠数も昨年より100名程度減少したことによると思われる。

近年は特に乳児の病欠数が減ってきており、以前は0才児クラスの年間平均病欠数は14～20日程度だったが、今年度は初めて全クラスが年間平均10日以下の病欠数となった。ヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンなど予防接種の効果も大きいと思われる。

感染症としては夏風邪の流行が小さくあり、手足口病とヘルパンギーナが乳児を中心にクラスで2～3名程度罹患した。どちらも、重症化することはない、数日で回復していた。インフルエンザに関しても、家族や兄弟からの感染により発症した園児が3名いたもののその後の感染拡大はなく経過することができた。

今年度はかぜも含めどの感染症も少なく経過したが、例年とあまり変化がない疾患としては、感染性胃腸炎があげられる。胃腸炎という診断名がつかなくとも、下痢や嘔吐などによる欠席もふくめると、延べ50名を超える欠席となっている。特に乳児クラスでの下痢は多く見られていたため、今後感染拡大予防のために下痢・嘔吐時の処理方法や玩具の消毒について研修を行い予防に努めていきたい。

伝染性膿痂疹（とびひ）は今年度春から夏にかけて数名の発症があった。やはり肌の弱い園児に多かったが今年度は同じ園児が繰り返すことはなく他の園児への感染もなく経過した。夏は特にあせもや虫刺されからとびひになる事が多いため、スキンケアには留意していく。

《事故報告》

今年度は12件の事故報告があった。怪我11件、誤食1件である。

誤食に関しては、生卵アレルギー児へ提供したおやつが半生状態であった可能性があるという事故だった。アレルギー児の食べたおやつが実際に半生であったかどうかはわからないが、保育園の食事は十分加熱をした食物を提供することが原則となっているため、アレルギーとは関係なく今後注意していく必要がある。

その他の怪我 11 件の中では歯の外傷が 5 件と一番多くなっている。身体を動かす自由遊びの際に室外で 3 件、室内で 2 件の転倒などによって口をぶつける事故が起きている。子ども達の活動範囲や大人の見守り位置などをよく話し合いながら、今後も事故予防につとめていく。

大きな事故としては、公園のアスレチックからの転倒で右上腕骨折があったため、個別の運動能力によってできない遊具があることや各公園の危険個所の確認をクラスで行った。散歩の時に年齢にあった遊具を選ぶ事や事前の十分な安全確認は事故予防につながる大切な事項であるため、新年度から毎月の安全点検チェック表に項目を加え、毎月しっかり安全確認されていることをチェックできるように体制をととのえていきたい。

《発達》

今年度の身長・体重の発育は例年と大きな変化はなかった。ただ、近年学校保健統計調査でも指摘されている全体的な体重減少の影響か当園でも幼児クラスの体重増加平均が 2 kg 以下になっていたが、今年は 5 才児のみ平均 2.29 kg と増えている。平均を大きく超えて +3.5 kg、+4.4 kg という園児が 2 名いたためと思われるが今後も経過をみていく。

0 才児クラスでは身長が 3 パーセントイル以下の園児が 1 名入園。1 年間の伸びは平均的だったが、低身長の程度は変化なく成長障害チェックを行うと標準偏差も -2.0 となっており今後も経過観察が必要と思われる。

昨年入園の 4 才児で卵・大豆アレルギーのある園児は今年度の体重増加が 1.8 kg と平均程度だったが、カウプ指数は 14 以下が続いている。来年度より食物アレルギーの除去がなくなる予定のため、今後の体重増加に期待していく。

4 才児で 1 名体重が 3 パーセントイル以上の女児がいたが、今年度の体重増加が +3.1 kg と平均より多い増加となっている。特に夏（8～10 月）はカウプ指数が 20 以上となっており、保護者が心配をしている。運動を多く取り入れながら、今後も経過を観察していく。

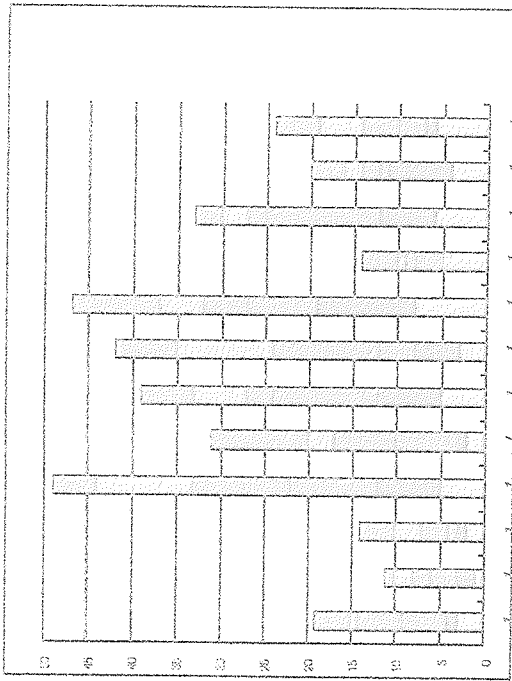
入園時から経過をみている 5 才児男女の双子は、2 名とも今年度も大きな成長はみられなかった。特に男児に関しては身長の伸びが良くなかったため、もう 1 度受診・検査をおこなったが特にホルモンなどの異常はみられなかったとの事だった。

体格に関しては全体の傾向をみていくことも大切だが、個人個人にとって大きな問題でもあるため、受診が必要な場合のみではなく保護者の思いに寄り添いながら、相談にのれるように引き続き成長発達についてこまやかに経過をみていく。

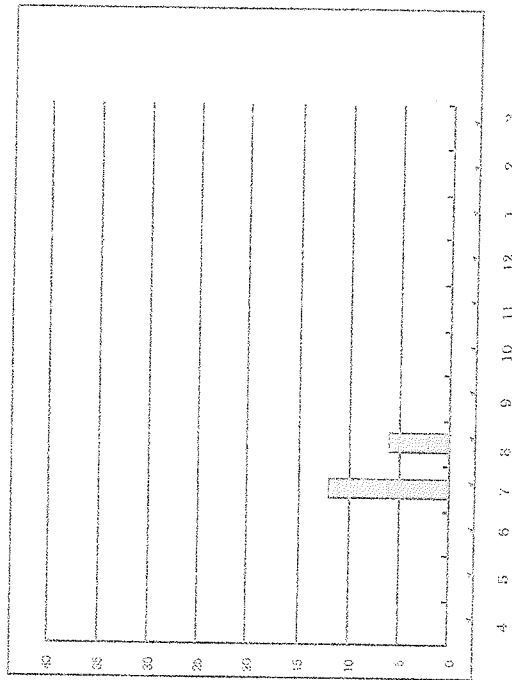
病名\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
風 風 邪	3	3	4	4	5	4	4	10	2	7	8	5	59
鼻 汁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咳	2	0	1	7	1	9	2	13	1	8	9	3	56
嗜 睡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邪 ね つ	16	14	13	61	37	42	41	56	12	41	20	20	373
扁桃腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
溶連菌感染症	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	5
気管支炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	6
喘 息	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
中 耳 炎	0	0	0	1	1	0	0	2	1	4	0	0	9
風 疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結 膜 炎	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウイルス性胃腸炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	7	1	0	11
突発性発疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プ ー ル 熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手足口病	0	0	0	11	9	1	0	0	0	0	0	0	21
ヘルパンギーナ	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 痘 瘡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
と び ひ	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
下 痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
嘔 吐	1	4	2	5	3	2	0	4	2	17	0	1	41
用心して休む	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
体調が悪い	4	2	1	2	2	6	1	1	1	4	1	0	25
火 傷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
歯 痛	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入 院	10	0	0	0	0	3	0	0	3	0	3	0	19
腹 痛	1	3	0	1	1	0	0	1	0	4	2	0	13
通 院	2	0	4	5	4	1	2	1	1	2	1	6	29
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	5	16
そ の 他	1	3	1	1	1	1	2	0	2	0	4	0	16
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	43	32	26	102	63	72	62	90	27	68	65	40	717

平成25年度 病気統計グラフ

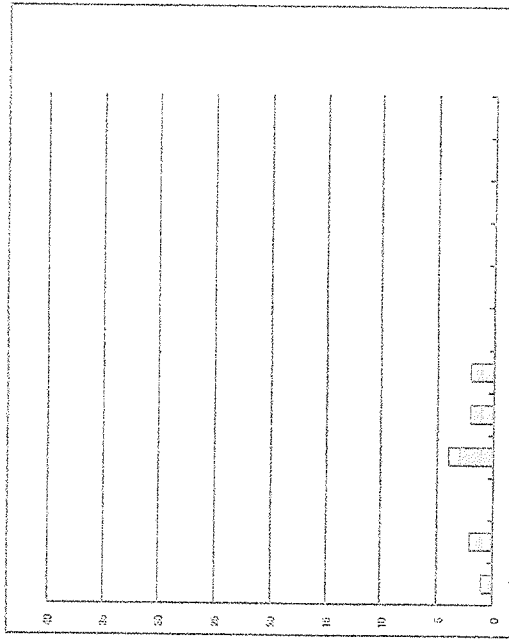
かぜ



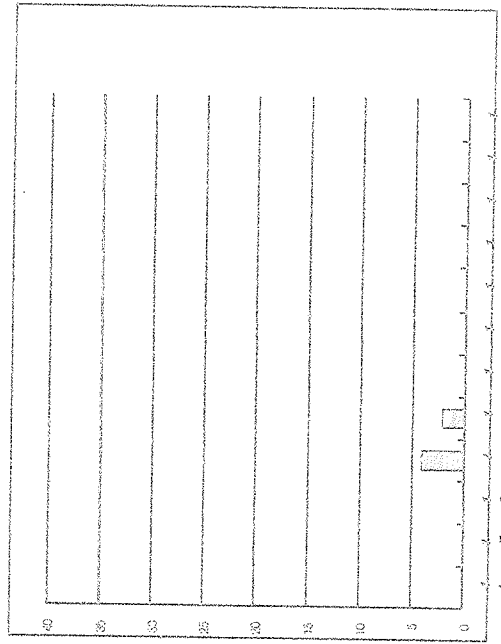
手足口病



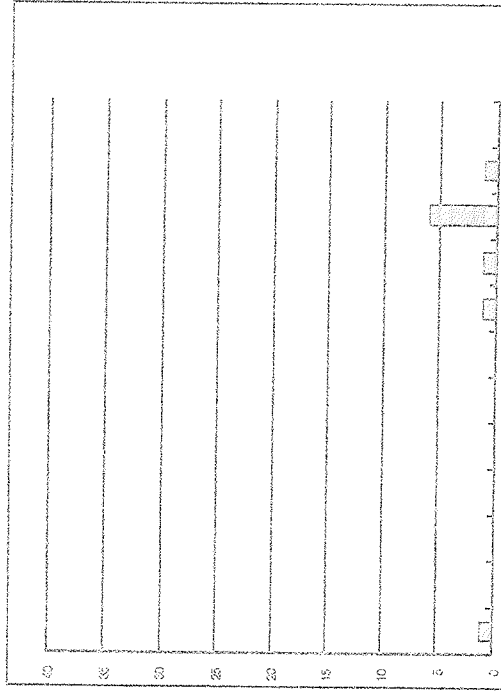
伝染性膿痂疹 (とびひ)



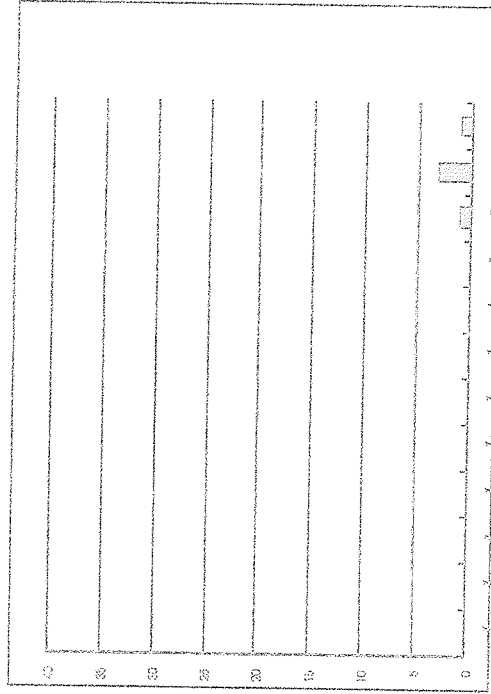
ヘルパンギーナ



感染性胃腸炎



インフルエンザ



H 2 5 年 度 事 故 ・ 受 診 記 録

月 日	組・年齢	時間・場所	病名等	事故内容
4月25日 (木)	りす 1才7ヶ月	8時40分 保育室	右足打撲	室内で他児が転倒した際、本児の足に乗ってしまう。右足の痛みがあり整形外科受診。「打撲」診断される。
5月9日 (木)	ぞう 3才10か月	12時50分 保育室	眼の外傷	配膳ワゴンにお茶碗を置こうとして左目尻をぶつけて切る。眼科受診。眼球には問題なし。軟膏処方される。
5月24日 (金)	ぞう 5才	8時50分 保育室	歯の外傷	室内で他児の頭と口をぶつける。上前歯より出血・ぐらつきあり。歯科受診ワイヤー固定2週間行う。
5月29日 (水)	らいおん 5才10ヶ月 5才6ヶ月	15時15分 保育室	誤食	生卵の食物アレルギー児2名に提供したおやつのでーナツが半生状態であった。2名とも症状出現なし。
6月20日 (木)	うさぎ 3才7ヶ月	8時25分 保育室	頭部外傷	室内で転倒し、木製家具に頭部をぶつけ出血。脳神経外科受診。皮膚裂傷の処置のみで終了する。
9月18日 (水)	うさぎ 2才7か月	10時15分 八幡公園	右上腕 顛上骨折	アスレチックで転倒。右手を使わなくなる。整形外科受診「右上腕顛上骨折」と診断。ギプス固定治療となる。
9月25日 (水)	うさぎ 2才7か月	15時45分 保育室	肘内障	保育士と手をつないでいて、本人が急にしゃがみこむ。右手痛みの訴えあり。整形外科受診「肘内障」診断され徒手整復する。
10月7日 (月)	きりん 4才6ヶ月	11時25分 長久保公園	歯の外傷	転倒し、鉄棒に口をぶつける。左上前歯出血、ぐらつきあり。歯科受診、経過観察となる。
10月10日 (木)	ぱんだ 4才6か月	11時5分 長久保公園	歯の外傷	転倒し、公園の水道のところに口をぶつけ、前歯が欠ける。歯科受診し処置、鎮痛剤処方される。
11月12日 (火)	らいおん 6才2ヶ月	14時20分 長久保公園	歯の外傷	鉄棒に口をぶつける。左上前歯から出血、ぐらつきあり。歯科受診。処置はなく、経過観察となる。
12月16日 (月)	らいおん 6才6ヶ月	11時40分 長久保公園	顔挫創	長久保公園の斜面で転倒。顔に挫創ができる。皮膚科受診。浸潤療法をする。
2月14日 (金)	ぞう 5才10か月	16時00分 ホール	歯の外傷	ホールで転倒し口をぶつける。経過観察していたが、痛みおさまらず歯科受診。ワイヤー固定となる

平成26年度 発育表

平均値	身長			体重		
	4月	3月	その差	4月	3月	その差
0歳	70.18	80.99	10.81	8.72	11.17	2.45
1歳	80.59	87.92	7.33	10.76	12.57	1.81
2歳	88.53	96.21	7.68	12.82	14.44	1.62
3歳	97.01	103.21	6.2	14.78	16.27	1.49
4歳	104.7	110.73	6.03	17.1	18.85	1.75
5歳	110.88	116.37	5.49	18.8	21.09	2.29

給食活動

献立

一汁二菜の和食系の献立を中心にした。

主食は乳児は白米・幼児は7分つき米にしている。

副菜は和え物など野菜が多めだが、子ども達は良く食べており、毎日の残食量は今年度もかなり少なかった。子どもから「今日の給食おいしかったよ」といわれる事も多く励みになっている。

下膳時に、子ども達の食べ具合などをクラスから伝えてもらうようにしているので食べ易さなど改善され、残菜の少なさにつながっていると思う。

今年度は新しいメニューや季節の食材を意識して取り入れるなどを心がけた。

行事食・年長さんからのリクエストメニュー・バイキング給食は今年も好評であった。

バイキングは、今年度はアレルギー児も食べられるメニューにし、おかわりもできて子ども達は大変喜んでくれた。

クリスマスメニューに、初めてローストチキンを取り入れた。

今年度も引き続き、年長さんが毎月の誕生会メニューを順番で決めた。

張り切って話し合いながら、楽しいメニューができています。

献立表は毎月各家庭に配布している。

予算の範囲で給食を提供する事ができた。

献立にはないが、農園へ出かけたり、特別の散歩の時など、お菓子を用意した。

調理

誕生会のケーキカットは、今年度も引き続き行い、1年に1回の自分の誕生月を子どもたちは楽しみにしてくれた。アレルギー児のケーキカット用にシヤトレーゼのデコレーションケーキを購入した。

乳児に必要なに応じて、離乳食を提供するなど個別対応した。下痢や口腔疾患なども個別に対応した。担任の判断によるが、朝食を摂ってこなかった子どもに牛乳を出した。

ひだまりレストランでは、調理の方法など尋ねられるなどお母さん方に喜ばれている。

今年度も、国産で出来るだけ安心な食材を使うように心がけた。

時々、クラスの子どもが食べている様子を見るようにした。

クリスマスメニューのローストチキンの解体ショーを幼児クラスで行った。

子ども達は、初めて見る大きなチキンに興味津々で、調理師が解体しているところを真剣に見ていた。普段給食で食べている切り身とは違い、本来の形を見る良い機会になった。

また、目の前で切ってくれたことが子ども達にとっては嬉しかったようだ。

衛生

今年度も、ノロウイルス・O-157等、発生が通年化しているのので、徹底した手洗い・健康管理はもちろん、衛生管理がきちんと行われるようにチェック表を活用した。

食育

前年度の評価・反省をふまえた年間食育計画をたて、それに沿って進めた。

夏には、プランターで自分たちが育てたものを収穫して食べることで、野菜を喜んで食べるようになった。

野菜の苦手だった子ども食べられるようになったり、毎年の事ながら関わりを持つことの大切さを実感した。

市川農園さんで掘ってきた筍の皮むきをし、味わい、成長した竹で七夕・流しそうめんを楽しんだ。

また、市川農園さんでは野菜の苗の植え付け・田植え・草取り・稲刈り・収穫を経験した。

包丁を使う調理クッキングは5歳児のみ行った。前年度に引き続き、3グループに分かれて少人数で行ったので、飽きることなく調理に親しむ事ができた。

自分たちで収穫したもち米で餅をついた。のしもちを作り、七輪で餅を焼いて食べた。

餅が焼ける楽しさを味わった。

5歳児には給食室の中に入って見学してもらった。

給食を作っている様子や調理器具等を見て、子どもたちは興味津々な様子だった。

給食室をより身近に感じ、食にたいして興味を持ってもらえる良い機会になった。

4歳児はグリンピース・空豆などの皮むき・野菜をちぎって食べたり絵に描いたり五感で感じる活動をした。

少人数のグループで短時間に楽しくできた。

咀嚼が上手になるように、食べる煮干を用いて咀嚼の練習をした。

アレルギー

アレルギー児4名に、卵・牛乳・小麦・ごま・大豆・魚のアレルギー食を提供した。

お家の方からも、子どもが美味しいと喜んでいっていると褒められていて励みになっている。

調理・引渡しにダブルチェックを行い、誤食事故を防いだ。

会議

月1回給食会議を開き、献立の検討・食育の取り組み・クラスとの連絡等話し合うことで、クラスと給食室との連携をとっている。

0才クラスとは、月一回連絡会を持ち、子ども一人ひとりの離乳食の進め方について話し合っている。

給食室の研修会議を月1回行い、業務の改善をめざしている。

防災対策

非常食は、子どもと職員の分を3日分用意している。

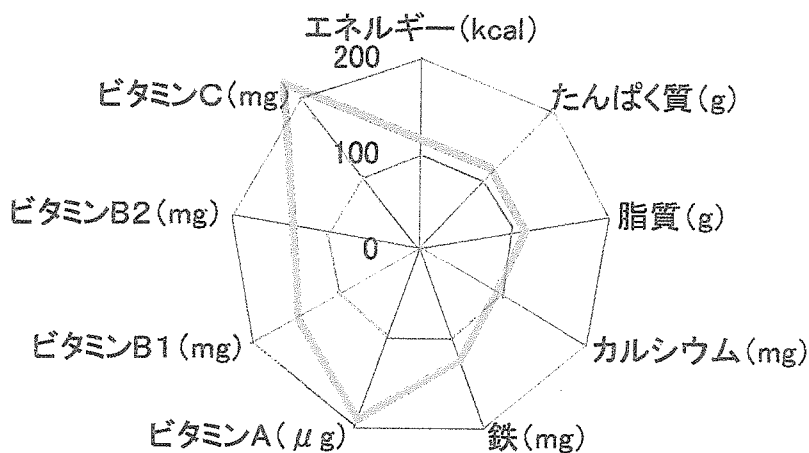
東日本大震災の時には、交通機関が止まり保護者が迎えに来れず、保育園に泊まった子どももいて、非常食の必要性を痛感した。

非常食で必要なもの、多めに買っておいたほうが良いもの等、器具や道具など揃えたり具体的にする。

栄養管理報告

3歳以上児	給与栄養 目標量	H25.4～H26.3平均 充足率(%)
エネルギー(kcal)	576	114
たんぱく質(g)	21.6	111
脂質(g)	17.9	111
カルシウム(mg)	261	91
鉄(mg)	2.5	123
ビタミンA(μg)	202	190
ビタミンB ₁ (mg)	0.31	147
ビタミンB ₂ (mg)	0.36	135
ビタミンC(mg)	20	225

炭水化物エネルギー比(%)	55	58
脂肪エネルギー比(%)	30	27



給与栄養目標に対する充足率(%)

- ・カルシウムが僅かに不足したが、おおむねバランスよく摂取できた。おやつに牛乳をつけないときは、牛乳の代わりにチーズや煮干しを足し、昼食のフルーツをヨーグルトに変更してカルシウムを補うようにしてきたが、まだ不足している。来年度は、カルシウムの多い食材を使う頻度を多くしていきたい。
- ・クラスでは、子どもの食欲、体調により食べる量を大人が調整しているので、数字はあくまでも平均値である。
- ・野菜類を多く取り入れているため、ビタミン類が多くなっている。
- ・炭水化物エネルギー比、脂肪エネルギー比は、適正であり、三大栄養素(炭水化物・たんぱく質・脂質)のバランスはとれている。

あおぞら保育園食育計画表 (テーマ 旬を味わおう) H25年度表実施表

月	園の行事	給食メニュー	旬の食材	旬を味わおう		
				3歳	4歳	5歳
4	入園式・進級		いちご あざり、いわし、わかさぎ	メニューード活用 つくしつみ	メニューード活用 つくしつみ	メニューード活用
5	端午の節句 春の遠足	こいのぼりライス	ます、まながつお	梅え付け(枝豆・トマト・ラヂウツユ) 水やり	梅え付け(枝豆・トマト・ラヂウツユ)・水やり りんごの皮むき(担任)	梅え付け(枝豆・トマト・胡瓜)・水やり 苗床作り(畑の会)・胡瓜収穫し食べる(市川農園)
6	年長お泊り会			枝豆・トマト・ラヂウツユを食べる	枝豆・トマト・ラヂウツユを食べる	梅え付け(市川農園)・梅えむき・スクワッチ・食べる 梅え付け(枝豆・トマト・胡瓜)・水やり 苗床作り(畑の会)・胡瓜収穫し食べる(市川農園) 二級とみそ汁作り(3グループ)
7	プール開き 七夕 夕涼み会	七夕そうめん たこ焼き	枝豆・胡瓜・南瓜・冬瓜・茄子 トマト・ピーマン・シタス・セウもろこし 西瓜・梅・さくらんぼ 珍・鷹・うなぎ・穴子・かじき・たちうお	とうもろこし皮むき 西瓜食べ比べ	とうもろこし皮むき 流しそうめん(竹の器作り) るりかけ作り	収穫した野菜を食べる 田植え(市川農園) 竹取り(市川農園) 流しそうめん(おやつ) 西瓜食べ比べ カレー作り
8	引渡し訓練					
9	引渡し訓練 十五夜	スノックエッグ				
10	運動会		新米さつま芋・里芋・牛蒡・菊の花 しめじ・椎茸・松茸・大豆 栗・柿・ぶどう・りんご・梨 秋刀魚・鱈・さば・ししゃも			種刈り(市川農園) さんま(ブート)を開きにして食べる 絵巻堂見学
11	秋の遠足	カレーバイキング		収穫祭(畑の会) りんごの皮むき(担任)	収穫祭(畑の会) りんごの皮むき(担任)	種刈り(市川農園) 収穫祭(畑の会) りんごの皮むき(担任)
12	餅つき	クリスマスケーキ		餅つき 大根間引き	餅つき 大根間引き	餅つき 大根間引き
1	正月 七草 子ども会	おせち料理 七草がゆ お豆さんマフィン土産	小松菜・春菊・大根・蓮根・カリフラワー ブロッコリー・白菜・ねぎ・ほうれん草 かぶ キウイフルーツ・みかん・はつき 牡蠣・さわらに・しん・真鯛・金目鯛 まがれい	りんごの皮むき(担任)	りんごの皮むき(担任)	りんごの皮むき(担任)
2	節分	鬼ハンバーグ				
3	保護者会 ひな祭り誕生会 卒園式 新年度スタート	ひな祭りメニュー リクエストメニュー	りんごの皮むき(担任) うど・グリーンアスパラガス 新じゃが・新玉葱・新人参・せり 薄きやべつ・ふき・葉の花			どらやき作り

(ト)安全管理

毎月 避難訓練

(チ)保護者会

4月 9月 2月

(リ)一日体験入園

10月～2月 10日間設定:8名参加

(ヌ)行事

4月	入園式、保護者会	11月	芋掘り
5月	遠足(年長:多摩動物公園)	12月	クリスマスバイキング
6月	交通公園見学	1月	餅つき
	保育参観開始(随時)		新年子ども会
	歯科検診	2月	子ども会
	お泊り会		ユリートダンスコンテスト
プール開き	節分		
7月	七夕	3月	保護者会
	夕涼み会		ひな祭り
	防災引渡訓練		お別れ遠足
9月	保護者会	10月	卒園式
10月	運動会		
	一日体験入園		
	遠足		
	ハロウィン		

毎月の行事

誕生会・アート指導・お茶の稽古・

